

社会福祉法人章仁会 令和3年度事業計画

法人の理念

私たち章仁会は地域の皆様が安心して暮らしていただけるよう、総合的な健康づくり、トータル・ケアに積極的に取り組み、それを発展させていくことを使命としています。

行動指針

1. 人間の尊厳と人権を尊重し、より自立した生活を支援するための、最良のサービスを提供させていただきます。
2. 家族ならびに地域からの信頼を大切にし、地域に根ざした法人を目指します。
3. 職員はつねに向上心を持ち研鑽に努め互いに協力します。
4. 施設は明るく事業は透明に、効率の良い経営を目指します。

令和3年度事業方針・重点的取り組み課題

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症（COVID19）の流行により当法人においても通所事業、訪問事業のサービス縮小や通所リハビリの実施場所の変更等を余儀なくする事となりました。予期せぬ事態でしたが、都度管理職で会議し柔軟に対応してまいりました。

令和3年度においても先が見通せない状況が続くことが想像されます。いろいろな事態を想定し、突発時の初動が遅れないよう管理職、各責任者が意識の統一を図っていくことに努めます。

令和3年度の介護報酬改定については、0.7%のプラス改定とされていますが、このうち0.05%は今年9月までの新型コロナウイルス感染症に対応するための特例的な評価とされており当法人においては、各事業において基本報酬は1.6%程度増額しますが、各種加算が廃止や基本報酬へ包括的に組み込まれる見直しとなりました。今回の改定では科学的介護データベースの活用が重点がおかれ全利用者一人ずつの心体状況、食事状況、栄養状況、リハビリ状況、服薬状況、家族状況等30項目以上のデータを国に提出し科学的根拠に基づいた介護を行っていくこととなり、これを実行することで現報酬額を確保することができます。このため人員配置、システムに大きな変更をする事としました。

介護職員、看護師の人材不足の状況については、基準人数はクリアしていますが、サービスの充実、安定的な運営のために継続的に求人活動を行います。

令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、各事業所の努力により事業計画の数値に近づくことができました。令和3年度においてもこの状態の維持に努めます。

施設、設備、車輛等の老朽化による修繕、買い替えを要するものが増えてきておりますので、計画的に修繕、買い替えを進めていきます。

1. 法人事務局

①人材確保と人材育成

さらなるICTの導入、業務の効率化などの促進

職業安定所の活用や職員紹介報奨金制度などの積極的な求人活動の実施

内部・外部（オンライン等）研修によるスキルアップとメンタルヘルスフォロー

②収入の確保

各事業の稼働率向上及び維持

③施設、設備の老朽化への対応

中長期的な改修、買い替え計画の策定

④地域貢献事業の実施

地域住民参加のトレーニング、介護者支援事業の継続と災害時の地域住民との協力体制の充実に努めます。

2. 介護老人保健施設リハビリセンター章仁苑

1) 入所・短期入所療養介護

稼働：1日平均 65名（空床利用による短期入所療養介護利用者込み）

内容：入所者の感染症対策に努めます。

入所希望者、関連機関のニーズを的確に捉えベッド稼働率の向上に努めます。

メンター制度等の充実により職員の育成に努めます。

業務の効率化、省力化に努めご利用者様にかかわる事のできる時間を増やしていきます。

2) 通所リハビリテーション

稼働：1日平均 17名

内容：季節に応じた行事や在宅生活継続のためのリハビリテーションの実施により顧客満足度、利用者数の維持を目指します。

3) 訪問リハビリテーション

稼働：1日平均 4名

内容：日程、コースの見直しにより効率的なサービス提供に努めます。事業所周辺の顧客獲得に積極的に取り組み利用者数の維持に努めます。

3. 通所介護事業所章仁苑センター

稼働：1日平均 25名

内容：療法士による個別のリハビリテーション等を行います。サービス内容を広く情報発信し顧客獲得に努めます。

個別のケアや行事を充実させます。

4. かわにし小規模多機能施設

稼働：目標登録者数 25名 月平均泊り人数 30名

内容：地域行事への参加、交流を行うことにより一層地域に根ざした施設を目指します。事業実施地域住民に対してサービス内容の情報発信を強化します。

5. 章仁会居宅介護支援事業所

稼働：月平均実績数 35名／介護支援専門員1名あたり

内容：三次市、庄原市の介護保険課及び地域包括支援センターや医療機関等との連携により新規登録者の獲得に努め登録者数の安定に努めます。

各種の研修に参加し専門的知識を身につけサービスの質の向上に努めます。

6. 住宅事業

1) サービス付き高齢者向け住宅

内容：積極的なPRによる申込者の確保

2) 高齢者・子育て支援住宅

内容：老朽化した住宅、設備の運用の見直し

7. 地域支援事業

1) 三次市元気ハツラツ教室

内容：令和3年度においても三次市より受託者募集があった場合には和田地区、川西地区の受託に向け応募する予定です。(開始より月2回程度)

2) 地域トレーニング教室

内容：法人独自の取組として、地域住民を対象に章仁苑センター4階を使い三次市元気ハツラツ教室を実施しない週にトレーニングを中心とした集いの場を提供します。(毎月2回程度)

3) 介護者支援事業

内容：法人独自の取組として、現在介護をしておられる方、介護に興味がある方を対象に、介護講座、情報共有、交流の場を提供します。

4) 地域との交流

内容：法人を知っていただき、身近に感じていただくための取り組みとして地域住民を対象としたイベントを開催します。また地域イベントに積極的に参加します。